****令和３年４月３日

東京都実業団バドミントン連盟加盟団体各位

全日本実業団東京都予選会申し込みチーム各位

東京都実業団バドミントン連盟

理事長　吉田　繁

（印省略）

第７１回全日本実業団バドミントン選手権名古屋大会 東京都予選会

開催等にあたっての連絡事項及び留意事項等について

拝啓、平素より当団体の活動にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、緊急事態宣言が３月２１日をもって解除となりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じ大会を運営する必要があります。

コロナ禍における当連盟の大会運営は、この大会が初回となり手探り状態の中ではありますが、各加盟団体におかれましては、下記の点にご留意いただき、大会に参加していただきたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

記

１　新型コロナウイルス感染症対策

（１）「新型コロナウイルス感染症対策に伴う大会ガイドライン」をあらかじめ読み、ご理解の上、参加をお願いいたします。

（２）本部及び会場管理者の指示には従って下さい。従わない場合は理由の如何を問わず退館していただきます。

２　体育館入館にあたっての必ず対応する事

（１）体育館に入館できる人は、会場の人数制限により、**試合に出場する選手のみ**になります。**チーム代表者、監督、コーチ等は入場できません。ご注意ください。**

（２）**応援では入場できません。**

（３）**入館にあたっては、選手全員、必ず「新型コロナウイルス感染症対策に伴う大会ガイドライン」（東京都実業団バドミントン連盟ホームページに掲載）に記載されている、「大会参加者体調等チェックシート」をあらかじめ紙出力し、参加選手ごとに体調及び感染に関する事項を記載の上、当日受付に提出してください。※提出がない場合、または、※新型コロナウイルス感染の疑いがある場合は※入館できません。**

３　女子についてはコロナ感染防止を考慮し、申込チームの申込書の内容を理事会で検討

し予選会申込チームすべてを本戦に推薦することとしました。

**予選会の試合は行いません。**

（**※　会場に来ていただく必要はありません。推薦チームには、全日本実業団に関す**

**る書類を別途送付いたします。**）

【予選会申込チーム】

JP日本郵政、みずほフィナンシャルグループ、東京都庁ＮＴＴデータ、横河電機、東京海上日動、

JR東日本、ＮＴＴCommunications、キヤノン、三菱ＵＦＪ銀行、ハナマウイ

４　試合会場

葛飾区奥戸総合スポーツセンター　℡03-3691-7111

葛飾区奥戸７－１７－１　（京成「青砥駅」から徒歩１５分）

５　男子予選会参加チームの集合・試合開始時刻（予定）について

（１）**以下のチームは、１３時集合、１３時３０分試合開始予定です。**

警視庁、NTT、NTTデータ、日本電気、コニカミノルタ、ＭＳ＆ＡＤシステムズ、

ブリヂストン、日本電子、旭化成、HITACHI TOKYO、トヨタモビリティ東京、

みずほフィナンシャルグループ、東京海上日動、TOKYO.N.B.C

（２）**以下のチームは、１５時集合、１５時３０分試合開始予定です。**

キヤノン、東京都庁、ウインザー、三菱UFJ銀行、ヨネックス、NTTコムウェア、

ANA、横河電機、明治安田生命、電通、ＪＲ東日本、NTT Communications

 　注）２０１９年度２部３位までの以下のチームは本戦に推薦する為、予選会の試合は

行いません。（**※　会場に来ていただく必要はありません。**

**推薦チームには、全日本実業団に関する書類を別途送付いたします。**）

　　　旭工芸、ウエンブレー、東京メトロ、東京消防庁、JP日本郵政、リオン

６　競技について

1. 現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規定及び公認審判員規定による。**但し、ポイントを変更する場合があります。**
2. 団体戦方式　2複、３単、　3点先取として、複より行う。
3. シャトルは、（公財）日本バドミントン協会一種検定合格シャトルの水鳥球とする。

各チームの持ち寄り制とする。

1. **開会式は行わない。（コロナ感染防止対策）**
2. **各チームはアナウンスに従い各コートに入ることとします。**
3. **チーム練習は禁止とします。（コロナ感染防止対策）**

**各試合開始前2分間の練習とします。**

1. **各コートにおけるコロナ感染防止対策の為、各試合前に消毒を行って頂きます。**

**役員の指示に従い各チームにて対応ください。**

７　審判等について

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止策として、審判は主審のみとし、セルフジャッジといたします。
2. 主審は最低限のコールのみとします。（ガイドライン参照）

以上